

定福寺開創 1300 年・弘法大師生誕 1250 年記念事業

定福寺では、定福寺開創 1300 年、弘法大師生誕 1250 年を迎える 2023 年から 3 年間、様々な事業や企画展が執り行われます。是非お越しく下さいませ。

1. 定福寺不動三尊遷座入仏法要

2023 年 5 月 1 日（月） 10:00～ 於 持仏堂

定福寺に成田山新勝寺御本尊不動明王の御分身とされる不動明王をお迎えする法要です

2. 定福寺 弘法大師生誕 1250 年記念法要

2023 年 6 月 15 日（木） 10:00～

弘法大師御誕生の日に、法要を執り行います。

3. 定福寺持仏堂 御本尊弘法大師像 特別御開帳

2023 年 6 月 15 日（木）～7 月 17 日（月） 8:00～17:00

毎年春の彼岸会法要の際に御開帳される、持仏堂御本尊弘法大師像を特別御開帳いたします。

4. 定福寺宝物殿 企画展『絵巻物に描かれた弘法大師』

2023 年 6 月 15 日（木）～7 月 17 日（月） 8:00～17:00 入館料（大学生以上）100 円

弘法大師空海の絵巻は、いくつか残されています。『吾妻鏡（東鑑）』には『高野大師行状図画』六巻、『高祖大師秘密縁起』十巻、『高野大師行状図画』十巻の三種の絵伝があったと記されています。その中でも高野山地蔵院に伝わる『高野大師行状図画』は 13 世紀後半の成立とされ、詞と絵が最も充実した構成を有すると言われています。定福寺の宝物殿では『高野大師行状図画』六巻のレプリカを展示いたします。

5. 定福寺宝物殿 企画展『定福寺の神々』

2023 年 9 月 29 日（金）～2024 年 4 月 1 日（月）

高知県は廃仏毀釈の影響を強く受けた県です。吉野川沿岸では定福寺だけが廃寺を免れたとされています。その際多くの神像が定福寺に安置されました。奈良文化財研究所で年輪年代法を用いて調査された神々を中心に、定福寺に残された神々の史資料を展示いたします。

6. 定福寺 講堂 落慶法要

2024 年春に定福寺に講堂が完成いたします。1 階は図書、様々な研修のスペースとして多目的に使用して頂け、2 階は成田山新勝寺御本尊の御分身とされる不動三尊が安置されます。

講堂建設に伴い現在、御寄付を募っております。御助力の程よろしく願いいたします。御寄進いただいた方のお名前を記録し保存させていただきます。また一定以上の御寄進を頂いた方のお名前は、講堂に掲示させていただきます。また石柱に刻まさせていただきます、境内に残させていただきます。

真言宗智山派 粟生山歡喜院定福寺

弘法大師生誕1250年記念



持仏堂 弘法大師特別御開帳



宝物殿 「高野大師行状図画」展示 (レプリカ)

定福寺 持仏堂

2023年6月15日 (木) 10:00~

弘法大師生誕1250年記念法要

2023年6月15日 (木) ~7月17 (月) 8:00~17:00

弘法大師特別御開帳

定福寺 宝物殿 入館料 (大学生以上) 100円

2023年6月15日 (木) ~7月17 (月) 8:00~17:00

弘法大師生誕1250年企画展

「絵巻物に描かれた弘法大師」